

地震発生そのときに

時間別行動マニュアル ▶ 身を守る!



地震発生

最初の揺れは約1分間

- まず、身を守る安全確保 手近な座布団などで頭を保護
- すばやく火の確認 ガスの元栓、コンセント
- 大きな揺れの場合は、すばやく屋外の安全な場所に一時避難する



1~2分

揺れがおさまったら

- 火元を再確認 火が出たら、落ち着いて初期消火
- 家族の安全を確認 倒れた家具の下敷きになっていないかを確認
- 靴をはく 家の中はガラスの破片が散乱。靴や厚手のスリッパをはく
- ただちに海岸から離れる

3分

みんなの無事を確認 火災の発生を防ぐ

隣近所に声をかけよう

- 要配慮者の安全確保 隣近所で助け合う
- 行方不明者はいないか
- ケガ人はいないか

出火防止 初期消火

- 初期消火 消火器を使う バケツリレー
- 漏電・ガス漏れに注意
- 電気のブレーカーを切る・ガスの元栓を締める
- 余震に注意



5分

ラジオなどで正しい情報を得る

- 大声で知らせる
- 防災機関、自主防災組織の情報を確認
- 津波に備えてより高い場所へ
- デマにまどわされないように
- 避難時に車は極力使用しない
- 電話は緊急連絡を優先する



10分

数時間

協力して消火活動、救出・救護活動を

- 水、食料は蓄えているものでまかなう
- 災害・被害情報の収集
- 無理は控える
- 助け合い、支え合いましょう
- 壊れた家に入らない

3日

福岡県の活断層 ▶ 備える!



福岡県内で確認されている主な活断層は、右の図に表示されている6つの断層です。

この中で水巻町にもっとも影響のある断層は福知山断層で、平成19年に実施した水巻町防災アセスメント調査ではM7.0、最大震度7の被害が想定されています。

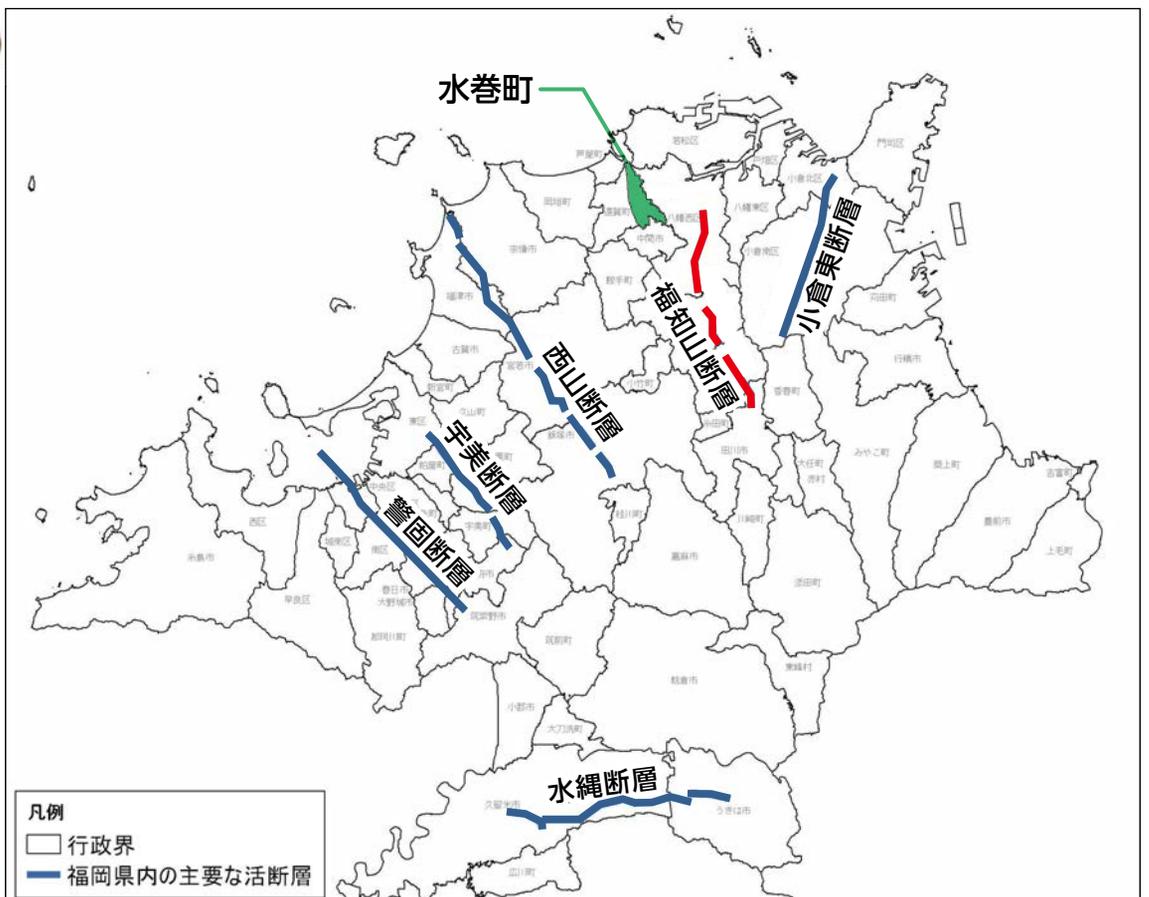


図. 想定地震の震源断層分布図出典:地震に関する防災アセスメント調査(平成24年3月、福岡県)